

【はじめに】子どものウェルビーイング・ダッシュボードの概要

- 本説明書は、子どものウェルビーイング調査の結果を簡単に可視化・分析することができる「子どものウェルビーイング・ダッシュボード」の利用方法を示すものです
- ダッシュボードは以下の8つのメニューで構成されており、異なる切り口から調査の結果を可視化・分析できます

No	掲載ページ	メニュー名	主な内容
1	p.7	総合実感平均	過去・現在・未来の総合実感(幸福度)の平均値を可視化
2	p.8	総合実感実数	過去・現在・未来の総合実感(幸福度)の回答分布を可視化
3	p.9	分野別等設問(4段階評価)カテゴリ内訳	心身の健康、経済的なゆとり等13カテゴリの4段階評価平均値を属性別に可視化
4	p.10	分野別等設問(4段階評価)カテゴリ平均	心身の健康、経済的なゆとり等13カテゴリの4段階評価平均値を可視化
5	p.11	分野別等設問(4段階評価)設問別平均	設問毎の4段階評価平均値を可視化
6	p.12	その他設問	ウェルビーイング施策の展開に関連した設問(その他設問)毎の評価平均値を可視化
7	p.13	散布図	各指標間の関連性を散布図で可視化し、どの要素がウェルビーイングに強く影響しているかを確認
8	p.14	設問一覧	ダッシュボードで扱う設問の一覧

目次

1. 基本の操作
2. 各ページの説明
 - 総合実感平均
 - 総合実感実数
 - 分野別等設問(4段階評価)カテゴリ内訳
 - 分野別等設問(4段階評価)カテゴリ平均
 - 分野別等設問(4段階評価)設問別平均
 - その他設問
 - 散布図
 - 設問一覧
 - 補足1:相関係数について
 - 補足2:散布図の見方
 - 補足3:施策立案のための分析ステップ
3. 参考
 - 子どものウェルビーイング調査
 - ウェルビーイング指標の策定

1. 基本の操作

基本の操作(1)

条件絞り込みボタン

「Aパネル表示」「Bパネル表示」ボタンを押すと以下のようなパネルが表示され、任意で属性による条件の絞り込みができます。

例えば、利用者が学年別に比較したい場合、Aデータは「学年」で「小学校3年生」を選択し、Bデータは「学年」で「中学校3年生」を選択することで、両者を比較することができます。

■パネル表示内容

Aデータの絞り込み

調査年度

性別

学年

市町村



戻るボタン
パネル表示を閉じます。

消しゴムボタン
絞り込み内容をすべてリセットします。

絞り込み機能

スライサーを押すと、絞り込み項目が表示されます。単数・複数選択が可能です。

- 学年
-
- ☐ 小学3年
 - ☐ 小学5年
 - ☐ 中学1年
 - ☐ 中学3年

子どものウェルビーイング・ダッシュボードの構成

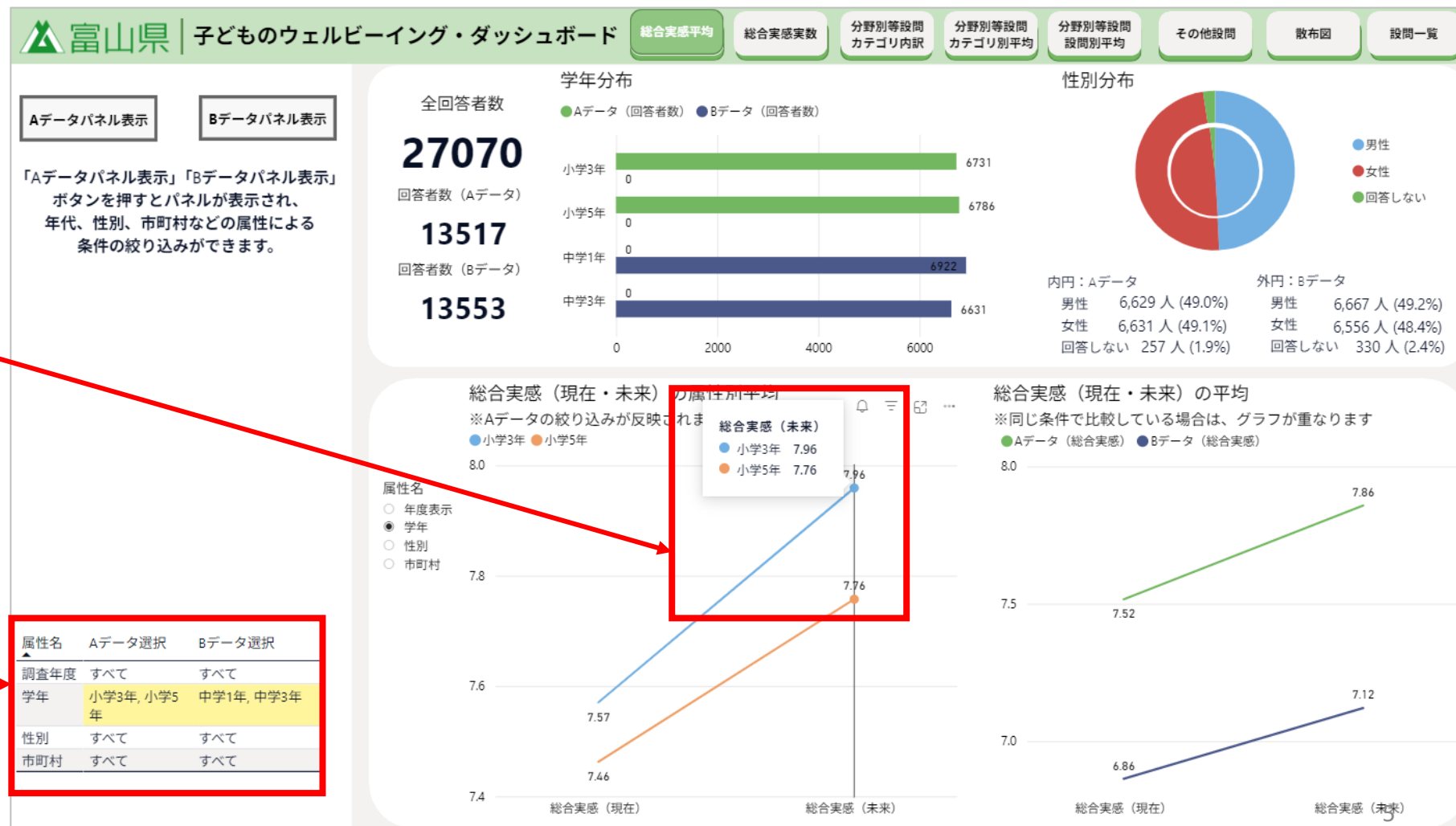
8つのメニューで構成されています。ボタンをクリックすることで、各ページに遷移します。各ページの説明はp6～をご参照ください。



基本の操作(2)

ヒント表示
グラフにカーソルを合わせると、該当箇所の数値がポップアップで表示されます。

絞り込み内容表示
「Aデータ選択」「Bデータ選択」それぞれで絞り込みをしている内容が表示されます。



2. 各ページの説明

- 総合実感平均
- 総合実感実数
- 分野別等設問(4段階評価)カテゴリ内訳
- 分野別等設問(4段階評価)カテゴリ平均
- 分野別等設問(4段階評価)設問別平均
- その他設問別平均
- 散布図
- 設問一覧
- 補足1:相関係数について
- 補足2:散布図の見方
- 補足3:施策立案のための分析ステップ

総合実感平均

県民の生活全般に対する満足度や実感を示す、過去・現在・未来の総合実感の平均値を可視化しています。
属性別(学年・性別など)の総合実感の傾向を把握できます。

属性選択機能
属性を選択します。
選択した属性別のグラフが表示
されます。



- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
 - 回答者数
 - 学年分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 学年・性別といった属性別の総合実感の傾向を折れ線グラフで比較表示します。
「Aデータ」の絞り込みが反映されます。
- ③ 「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果を折れ線グラフで比較表示します。

総合実感実数

県民の生活全般に対する満足度や実感を示す、過去・現在・未来の総合実感の選択肢別回答者数を可視化します。
どのスコア帯への回答が多いか、満足度のばらつきや偏りを把握できます。

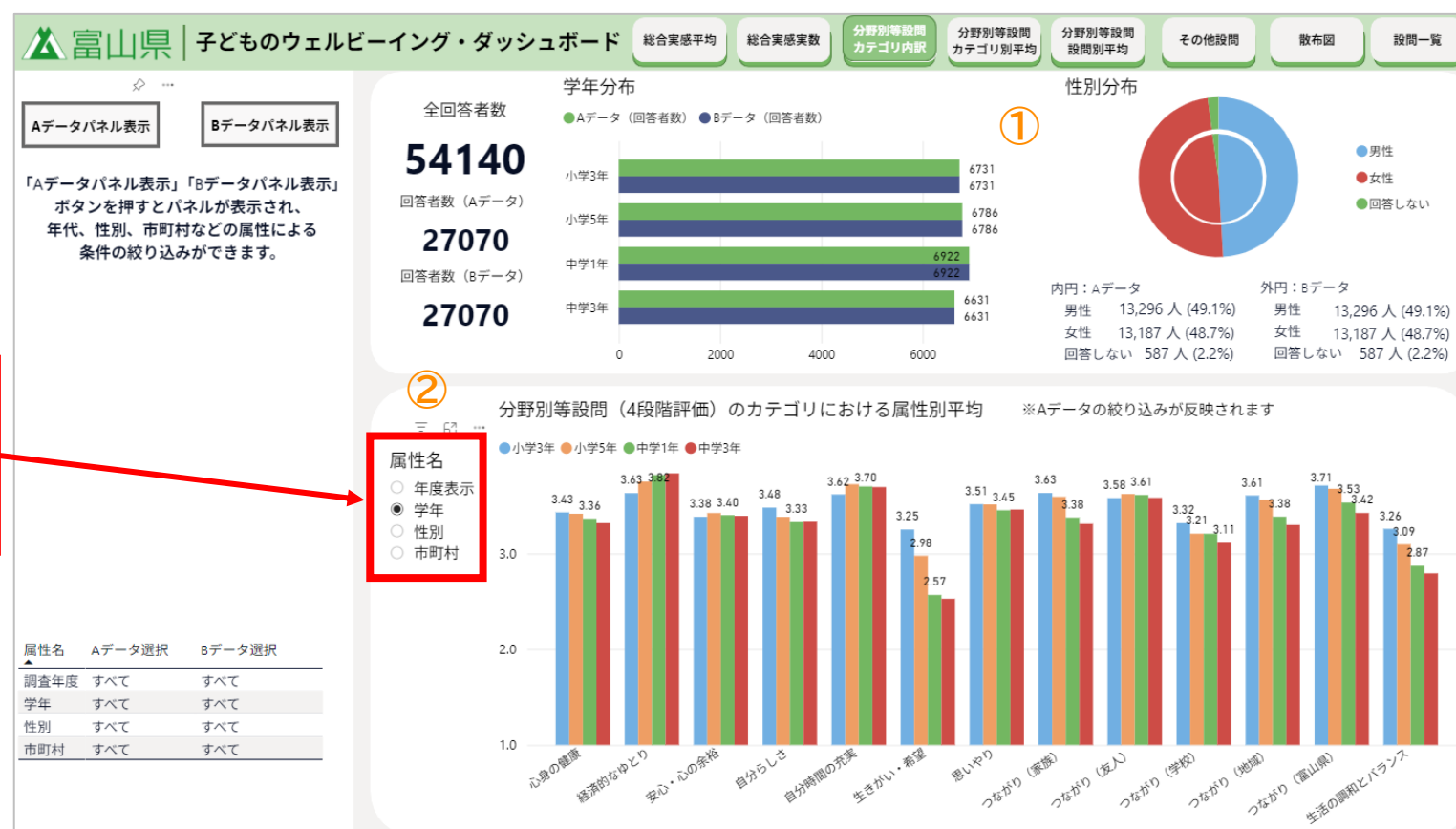


- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
- 回答者数
 - 学年分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 総合実感の0-10の選択肢別回答者数について、
「Aデータ」での絞り込み結果を縦棒グラフで表示するとともに、回答者数をテーブルで表示します。
- ③ 総合実感の0-10の選択肢別回答者数について、
「Bデータ」での絞り込み結果を縦棒グラフで表示するとともに、回答者数をテーブルで表示します。

分野別等設問(4段階評価)カテゴリ内訳

子どものウェルビーイング調査の内、「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の設問をカテゴリに分類し、4段階評価の平均値を属性別に可視化します。属性毎のカテゴリ別傾向を比較し、世代間・性別間等の格差や特徴を把握できます。

※子どものウェルビーイング調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください



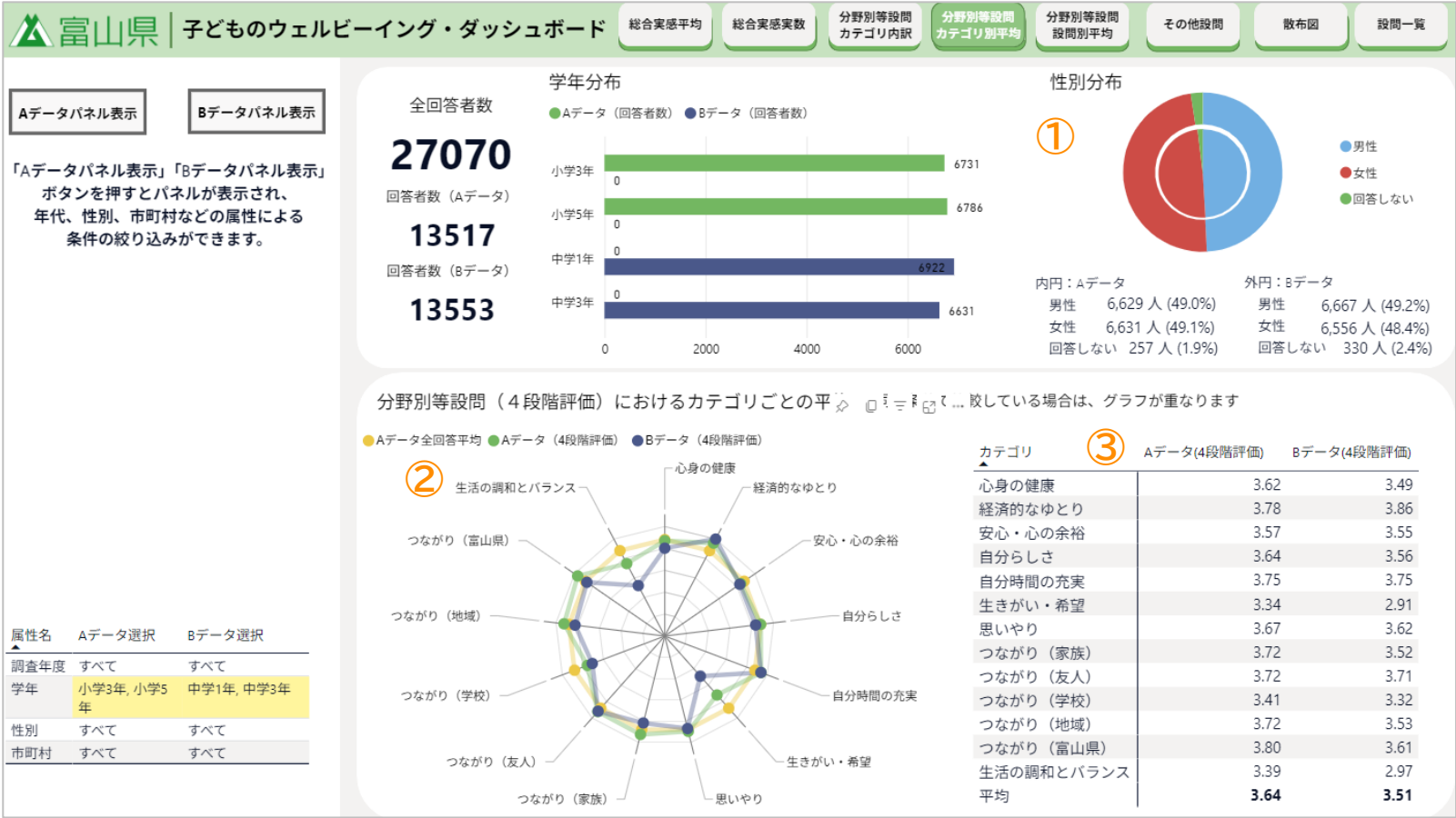
属性選択機能
属性を選択します。
選択した属性別のグラフが表示されます。

- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
 - 回答者数
 - 学年分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 学年・性別といった属性別の4段階評価平均値について縦棒グラフで比較表示します。「Aデータ」の絞り込みが反映されます。

分野別等設問(4段階評価)カテゴリ平均

子どものウェルビーイング調査の内、「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の設問をカテゴリに分類し、4段階評価の平均値を可視化します。特定の条件を設定し平均値を比較することで、条件間の差異や特徴を把握できます。

※子どものウェルビーイング調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください

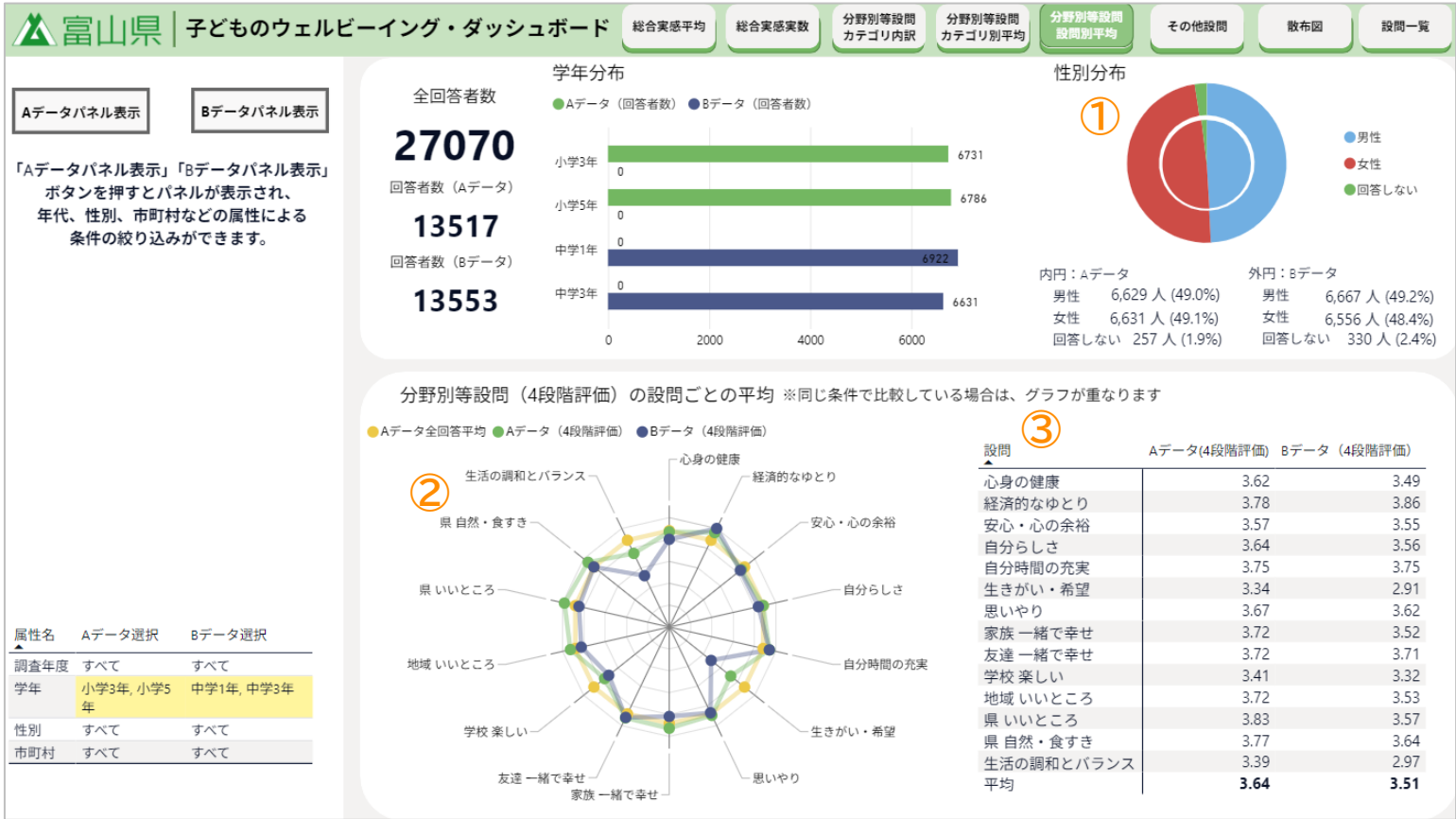


- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
 - 回答者数
 - 学年分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 4段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果をレーダーチャートで比較表示します。加えて、Aデータの全回答平均値も表示されます。
- ③ 4段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果をテーブルで比較表示します。

分野別等設問(4段階評価)設問別平均

子どものウェルビーイング調査の内、「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の設問毎の4段階評価平均値を可視化します。設問単位での平均値の比較により、カテゴリ内のどの要素が評価を左右しているかを把握できます。

※子どものウェルビーイング調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください

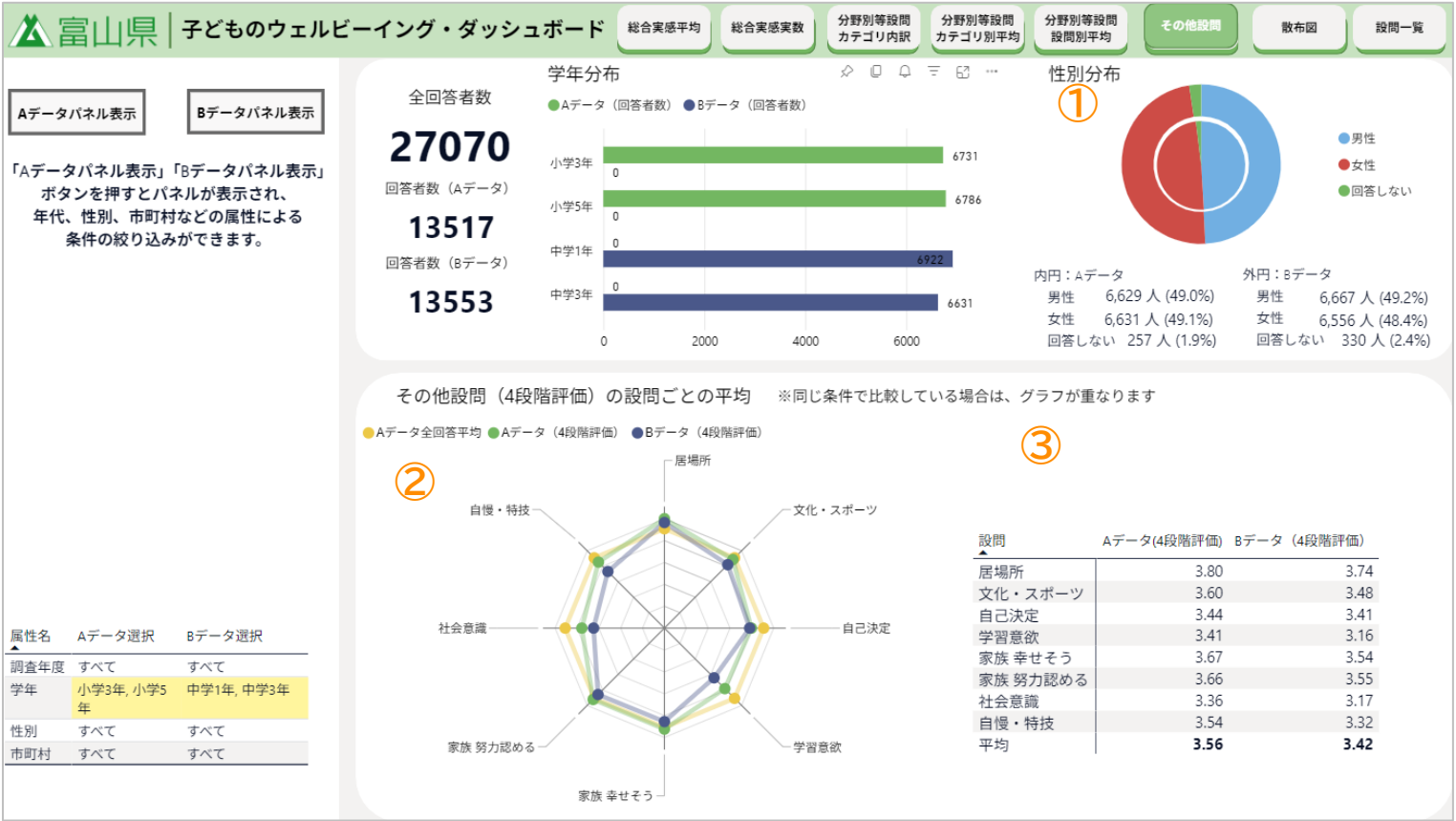


- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
 - 回答者数
 - 学年分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 4段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果をレーダーチャートで比較表示します。加えて、Aデータの全回答平均値も表示されます。
- ③ 4段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果をテーブルで比較表示します。

その他設問別平均

子どものウェルビーイング調査の内、ウェルビーイング施策の展開に関連した設問(その他設問)毎の評価平均値を可視化します。

※子どものウェルビーイング調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください

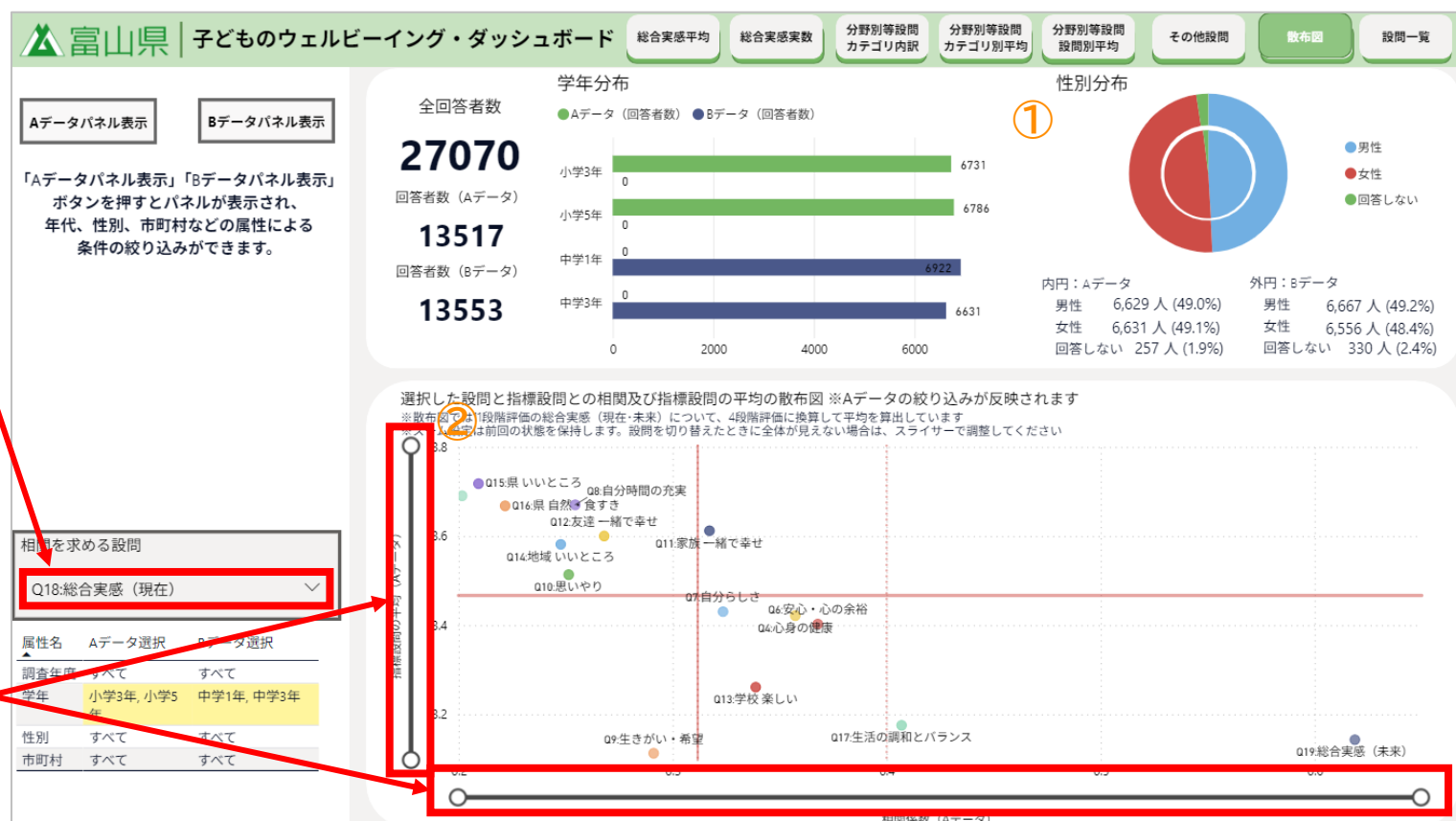


- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
- 回答者数
 - 学年分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② おすすめ度合いに関するその他設問毎の11段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定期間での絞り込み結果をレーダーチャートで比較表示します。
- ③ 健康、芸術・文化活動、居場所の有無等に関するその他設問毎の4段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定期間での絞り込み結果をレーダーチャートで比較表示します。

散布図

「その他設問」と「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の関連性を散布図で可視化し、どの要素がウェルビーイングに強く影響しているかを把握できます。

※子どものウェルビーイング調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください



① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。

- 回答者数
- 学年分布(横棒グラフ)
- 性別分布(円グラフ)

② 「相関を求める設問」(★)で選択した設問について、以下を表示します。

- 横軸:「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」との相関係数
- 縦軸:「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の平均値
- 「Aデータ」での絞り込みにて、特定条件での結果表示が可能です。

設問一覧

ダッシュボードで扱う設問の一覧を確認できます。

富山県 | 子どものウェルビーイング・ダッシュボード

総合実感平均

総合実感実数

分野別等設問
カテゴリ内訳

分野別等設問
カテゴリ別平均

分野別等設問
設問別平均

その他設問

散布図

設問一覧

Qcode	カテゴリ	ラベル	質問項目
Q4	心身の健康	心身の健康	あなたは、いつも明るく元気に過ごしていますか。
Q5	経済的なゆとり	経済的なゆとり	あなたは、学校で使うものを買ってもらうなどして用意できていますか。
Q6	安心・心の余裕	安心・心の余裕	あなたは、普通の生活の中で、しあわせなきもちになることがよくありますか。
Q7	自分らしさ	自分らしさ	あなたは、いつも自分らしく過ごしていますか。
Q8	自分時間の充実	自分時間の充実	あなたは、自分の好きなことをする時間はありますか。
Q9	生きがい・希望	生きがい・希望	あなたは、将来の自分のことを考えると、ワクワクしますか。
Q10	思いやり	思いやり	あなたは、まわりの人によるこんでもらいたいという気持ちがありますか。
Q11	つながり（家族）	家族 一緒に幸せ	あなたは、家の人といっしょにいて、しあわせなきもちになることがよくありますか。
Q12	つながり（友人）	友達 一緒に幸せ	あなたは、友だちといっしょにいて、しあわせなきもちになることがよくありますか。
Q13	つながり（学校）	学校 楽しい	あなたは、学校に行くのは楽しいと思いますか。
Q14	つながり（地域）	地域 いいところ	あなたは、自分の住んでいるところ（近所）は、いいところだと思いますか。
Q15	つながり（富山県）	県 いいところ	あなたは、富山県は、いいところだと思いますか。
Q16	つながり（富山県）	県 自然・食好き	あなたは、富山県の自然や食べものは、好きですか。
Q17	生活の調和とバランス	生活の調和とバランス	あなたの生活は、バランスがとれていると思いますか。
Q18	総合実感（現在）	総合実感（現在）	あなたにとって、一番良いと思う生活を10、一番悪いと思う生活を0だとすると、今のあなたの生活はどのくらいだと思いますか。
Q19	総合実感（未来）	総合実感（未来）	前の問で答えた今のあなたの生活と比べて、5年後のあなたの生活はどうなっていると思いますか。
Q101	その他	居場所	あなたにとって、安心できる場所がありますか。
Q102	その他	文化・スポーツ	あなたは、学校の授業以外で、芸術・文化活動（音楽、図工、習字など）やスポーツをしたり、見たりすることはありますか。
Q103	その他	自己決定	あなたは、自分のことは自分で決めることができていると思いますか。
Q104	その他	学習意欲	あなたは、学校で、自ら進んで学習に取り組んでいますか。
Q105	その他	家族 幸せそう	あなたの家の人は、幸せそうだと思いますか。
Q106	その他	家族 努力認める	あなたの家の人は、あなたが努力したことをみとめてくれていると思いますか。
Q107	その他	社会意識	あなたは、日本や世界の国でおきていることについて考えることはありますか。
Q108	その他	自慢・特技	あなたには、他の人に自慢できること（持っているもの、特技・得意なことなど）はありますか。

【回答方式】

・Q4～Q17 及びQ101～Q108 は、4：はい、3：どちらかといえばはい、2：どちらかといえはいえ、1：いいえ の4段階評価

・Q18, Q19は、最も理想的な状態を10、最悪な状態を0として「10」～「0」の11段階評価

補足1:相関係数について

■ <相関係数の説明>

相関係数とは、2つのデータの間の関係性の強さを表す値で、 -1 から 1 の間の値で表現されます。 0 から離れている方がより強い相関関係を意味します。

■ <相関関係の目安>

- 0.7以下または0.7以上：相関が非常に強い
- 0.7～-0.4または0.4～0.7：相関が強い
- 0.4超～0.4未満：相関が弱い

■ <正の相関>

一方の値が大きくなるともう一方の値が大きくなる関係性
例) 降水確率が上がると傘の所持率が上がる など

■ <負の相関>

一方の値が大きくなるともう一方の値が小さくなる関係性
例) 運動量が増えると肥満度が下がる など

補足2: 散布図の見方

散布図では、満足度と需要度(相関係数)から優先的に改善すべきことや維持すべきことの可視化が可能です。
以下で説明する領域のうち、右下の重点改善領域、かつ相関係数0.4以上である領域が、改善により満足度の向上が期待されることから優先的に取り組むべき項目であると考えられます。

■ 4象限(縦横の平均値で区分)の説明

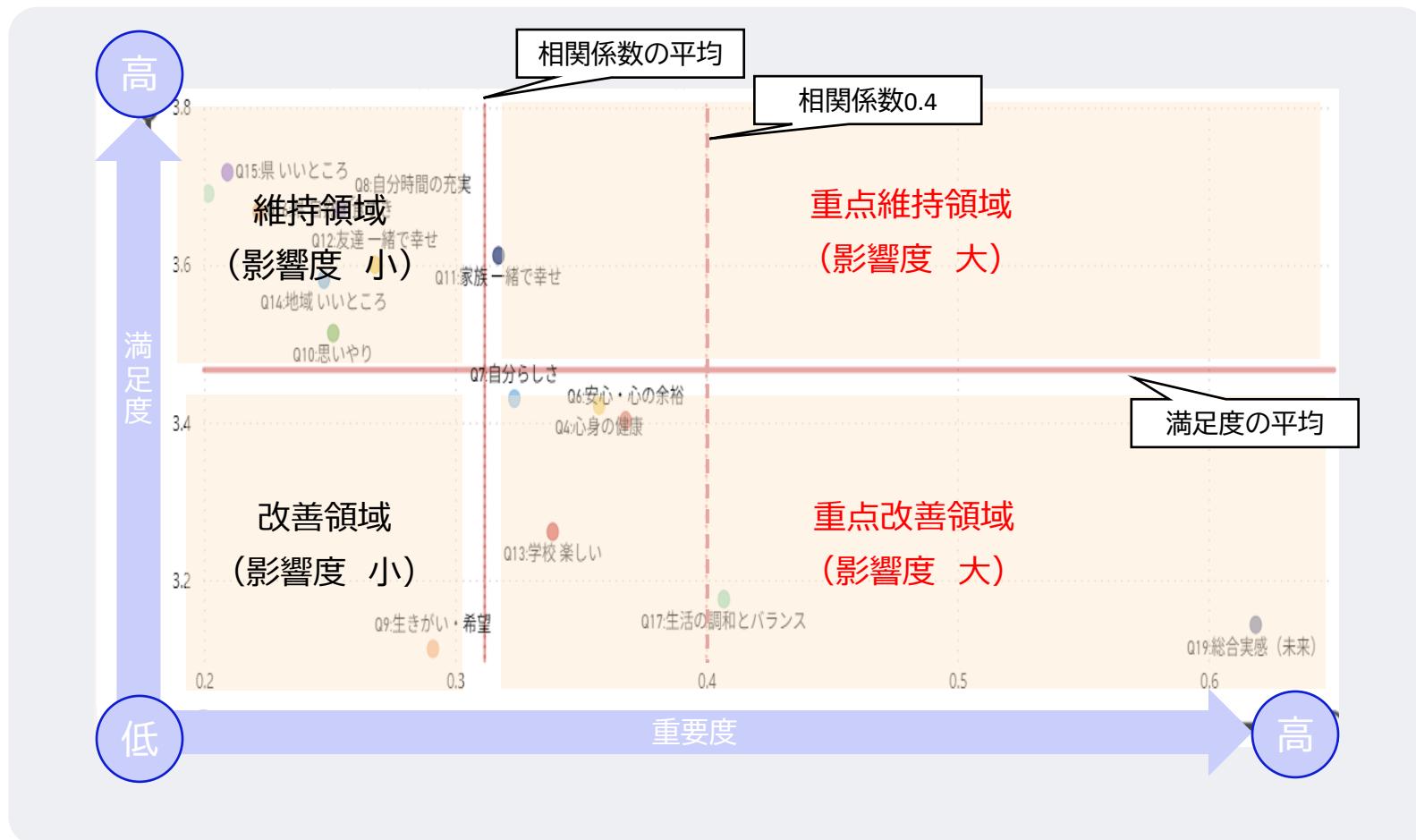
1. 重点維持領域(満足度高×重要度高)
満足度・重要度ともに高く、現状の「強み」となっているゾーン。重点的に維持すべき項目
2. 重点改善領域(満足度低×重要度高)
満足度への影響が強いものの評価が低いゾーンで、重点的に改善すべき項目
3. 維持領域(満足度高×重要度低)
満足度への影響は小さいものの、評価を得られているゾーン。現状維持に努める項目
4. 改善領域(満足度低×重要度低)
満足度への影響は小さいが、評価を得られていないゾーン。優先度は下がるが改善に努める項目

右上

右下

左上

左下



参考: [顧客満足度調査の分析方法 | 相関係数によるCSポートフォリオ分析・NPS®相関分析 | Ninout\(ナインアウト\)](#)

補足3: 施策立案のための分析ステップ

ダッシュボードを活用した比較・相関分析により、施策の対象や重点領域の方向性を導き出すことが期待できる。

「どこ」に焦点を当てるかの分析

優先的に取り組む領域の把握が可能

比較(凸凹)分析からスタートし、施策を検討するパターン

施策のターゲットとなる対象を特定し、属性で絞り込み

属性を絞り込んだ対象(Aデータ)について、
①その全回答平均②他に属性を絞り込んだ対象(Bデータ)
との傾向を比較

凸凹の有無

凸凹なし

凸凹あり

属性の絞り込みの可否

絞り込み可

絞り込み不可

他の分析手法を検討

全回答平均と乖離が見られる要因や、属性により異なる傾向が見られる要因について、仮説を元に施策を検討

「なぜ」に迫る分析

影響の大きい要素の把握が可能

相関分析からスタートし、施策を検討するパターン

担当する施策に関連する設問を特定

特定した設問と指標設問との相関を、散布図で確認

相関の有無

相関なし

相関あり

属性の絞り込みの可否

絞り込み可

絞り込み不可

他の分析手法を検討

相関が高く、満足度が低い項目に着目
→その要因について仮説を元に施策を検討

3. 参考

- 子どものウェルビーイング調査（参照：[富山県子どものウェルビーイング調査について](#)
[富山県ウェルビーイング県民意識調査について](#)）
- ウェルビーイング指標の策定（参照：[富山県ウェルビーイング指標の策定について](#)）

子どものウェルビーイング調査結果

調査内容 「ウェルビーイング県民意識調査」を基に、子ども向けに設問等を簡素化

1. 「富山県ウェルビーイング指標」と同様の設問

- ・理想の生活に対する自己評価（現在、未来）
- ・生活の調和とバランス
- ・心や身体の状態、生きがいなどへの自分自身の意識
- ・家族、友人、学校、地域、富山県との関係に対する意識・実感

2. その他、子どものウェルビーイングに関連した設問

- ・文化・スポーツ、学習意欲、居場所、社会意識 など

3. 基本属性

- ・学年、性別 など

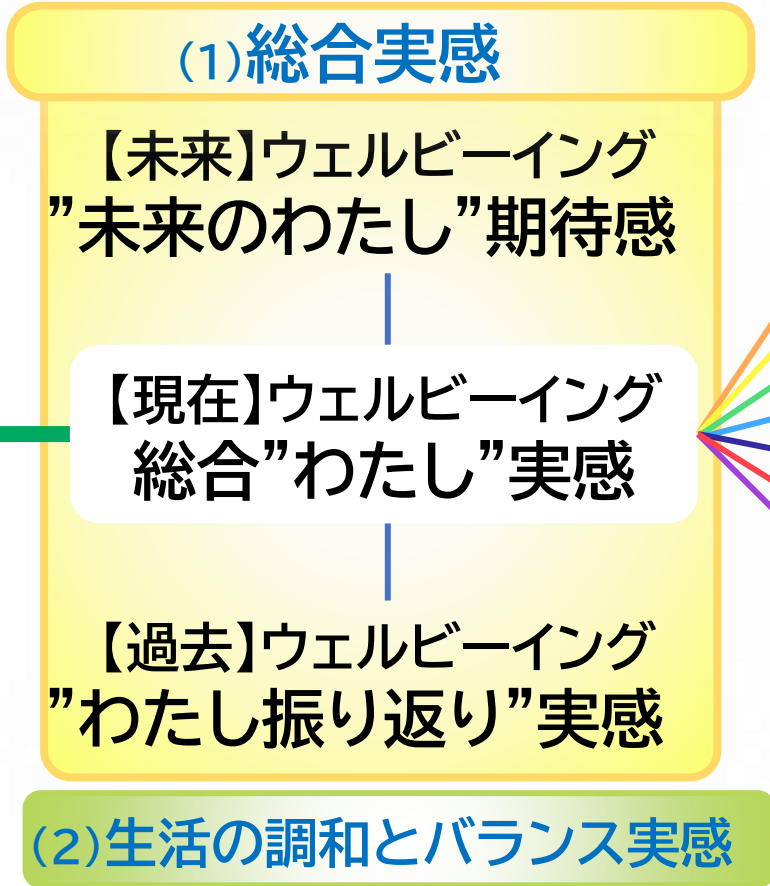
ウェルビーイング指標の策定

10指標・・・総合2指標、分野別7指標、つながり指標

・総合実感は、最も理想的な状態を10、最悪な状態を0とした「10」～「0」の11段階評価
 ・それ以外はすべて、4:はい、3:どちらかといえははい、2:どちらかといえはいいえ、1:いいえの4段階評価



つながり指標



総合指標



分野別指標